

市の広報番組
「おおたわらハートFM」

地域情報、観光情報、グルメ、イベント情報、話題のスポットなど、市の魅力をお伝えする番組を放送しています。

ぜひ、お聴きください。

●放送局 RADIO BERRY
(エフエム栃木、周波数76・4MHz)

●番組名 「おおたわら ハートFM」

●放送時間 毎週月曜日

正午〜午後0時49分

●パーソナリティ 平井 久美子

●リポーター 豊田 あすか



平井久美子(左)、豊田あすか(右)

●放送内容

・キラメキ☆大田原

・話題の人、イベントなどの関係者にインタビュー

・アスカの大田原発見伝!

・グルメ、自然、歴史など注目スポットからのレポート

・大田原インフォメーション

●問い合わせ A2階

情報政策課広報広聴係

TEL (23) 8700

大田原市地域公共交通総合連携計画を策定しました

大田原市および地元代表、警察などの関係機関で構成する大田原市地域公共交通会議では、市内の公共交通の活性化・再生を総合的かつ一体的に推進するための計画として、大田原市地域公共交通総合連携計画を策定しましたので、お知らせします。

●計画策定までの経過

平成23年度に国土交通省の支援を受け、市民アンケート、バス乗降調査、高校生アンケートなどの調査を実施し、その結果を大田原市地域公共交通会議において分析・議論を行い、大田原市地域公共交通総合連携計画案を策定しました。その後、本計画案に関するパブリックコメント(意見公募)を実施し、広く市民の皆さまにご意見をいただきました。

大田原市地域公共交通総合

連携計画《概要》

1 公共交通の課題

- ① 一般利用者(通学以外)の増加
- ② 地域の需要に見合った運行形態の選択
- ③ 中心市街地へのアクセス性向上
- ④ 那須赤十字病院へのアクセス手段の確保
- ⑤ 市営バスと民間バスの競合解消

2 基本的な方針

- ① 交通軸の設定とバスサービスの品質保証
- ・ 需要の高い区間を交通軸に位置付け、鉄道への接続を重視する。
- ・ 交通軸では高頻度の運行を実施し、市および来訪者の利用促進を図る。
- ② 通学・通院・買物に使える交通サービスの提供
- ・ 自動車などを利用できない市民の方の通学、通院、買物など、日常生活に不可欠な移動手段を長期的に支えていくため、持続可能な公共交通体系を構築する。

3 目標

- ① 地域特性を踏まえた公共交通体系の構築
- ・ 地域の需要に応じた交通モードの設定
- ・ 公共交通体系の見直しによる中心市街地利用者の増加
- ・ 那須赤十字病院経由路線の導入に伴う交通軸の設定
- ② 誰もが利用しやすい公共交通の実現
- ・ 主要拠点における情報提供の充実
- ・ わかりやすく利用しやすい車両の整備
- ③ 信頼性の高い公共交通の実現
- ・ 情報提供によるバスの信頼性向上

4 事業概要

- ① 市内輸送サービスの見直しに関する実証運行事業
- ・ 大田原市内の多様な輸送サービスのあり方について、市営バスの路線再編や公共交通空白地域及び低需要地域における新たな輸送サービスの提案などを踏まえ総合的な見直しを行い、効率化を目的とした実証実験を行う。
- ・ 路線再編においては、市内各地から中心市街地へのアクセス向上を図る。
- ② 那須赤十字病院経由路線の導入事業
- ・ 市営バスの運行経路変更などにより那須赤十字病院へのアクセス手段を確保し、利用促進に向け情報提供の充実を図る。
- ③ 路線競合区間における路線再編事業
- ・ 市営バスと民間バスの路線競合区間を再編し、交通軸としての運行サービスを維持しつつ、運行の効率化を図る。

●計画の閲覧

大田原市地域公共交通総合連携計画は、市ホームページでご覧いただけるほか、生活環境課、各支所で閲覧することができます。

●問い合わせ A1階

生活環境課交通対策係

TEL (23) 8832